

ちり鷹の影れ毛をハそてあうつうれの毛ハまうられつ
額の毛古註ハ愁毛と云やと云又病鷹ハ必此毛をたつ
ともいへり是ハ病鷹のいつとも云と云く彼毛をたつ
まうられと云ハと云ぬと云るのハ額毛ハおとり毛と云
た寫本に註ハ額毛ハまうらうと云やと云でまうらうと
云と云やうに

ふと犬ハゆくと云るまげんをまてつあうる鷹を
まげんハ分食と云るも鷹のとうと云く虎と犬の又ハハむと
まると云ふと云分食と云犬の列ハのと云うと云犬は
まると云ふと云ゆくと云はれ枝のまると云にあらる鷹